<目次>

<注意事項>

お使いの「Thunderbird(Windows11)」のバージョンにより、機能・画面名や操作手順が異なる場合がございます。

Thunderbird128.7.1(Windows11)POP 設定方法

<メールソフトを手動で設定する>※新規でアカウントを作成する場合

1. Thunderbird を起動します



2. ヘッダーの「メニュー」から「新しいアカ ウント」をクリックします



3.「新しいアカウント」から「メール」をク リックします



 1. 「既存のメールアドレスのセットアップ」 画面で以下のように設定し、「手動設定」 をクリックします

0		
		18
0		200
	e Se	2 V
ø	SET A	0
	0	5
-		
(1)9		
1.57.		
	0 0 ø	

- あなたのお名前: [名前] を入力(漢字、ローマ 字等任意のものを入力)
 例)山田太郎
 ※差出人名として表示されます
- ・メールアドレス: [メールアドレス] を入力
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
 ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります
- パスワード: [メールアドレスパスワード] を 入力

※セキュリティ保護のため、パスワードは「●」で表示 されます 5.「手動設定」を以下のように設定し、「再 テスト」をクリックします

名はサーバー POP3 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp ホート番号: 995 ◇ 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ◇ 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 コーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ◇ 寝話の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 コーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 995 を入力 げート番号: 995 を入力 寝続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 認証方法: 通常のパスワード認証を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されてるここの 確認 第回の後ろの"**"は、お客様によって異なります	于動設定	
プロトコル: POP3 マ ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp ボート番号: 995 ・ 寝蔵の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ・ 皮蔵の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ・ マ マ パート番号: 995 を入力 ど信サーバー アロトコル: プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 認証方法: 通常のパスワード認証を選択 ユーザー名: [メールアドレス]が入力されてるることを確認認 列) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの(**."は、お客様によって異なりります	受信サーバー	
ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp ボート番号: 995 ÷ 接続の保護: SSL/TLS × 認証方式: 通常のパスワード認証 × ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ÷ 接続の保護: SSL/TLS × 認証方式: 通常のパスワード認証 × ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ÷ 「日本のパスワード認証 × ご ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 995 を入力 「日トコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 寝続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: 「メールアドレス」が入力されてるることを確認 ジ 列) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの"**."は、お客様によって異なります	プロトコル:	POP3 ~
ボート番号: 995 、 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 、 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 適常のパスワード認証 コーザー名: Ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 、 壊綻の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 コーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されていること 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 認証方法: 通常のパスワード認証を選択 ユーザー名: 「メールアドレス]が入力されてのることを確認 列) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの"**"は、お客様によって異なります	ホスト名:	pop.cyberhome.ne.jp
接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp アスト キャンセル アコードコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されてることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの"**"は、お客様によって異なります	ポート番号:	995 🗘
認証方式: 通常のパスワード認証 、 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp 送気ワーパー ホスト名: smtp.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 ↓ 接続の保護: SSL/TLS 、 認証方式: 通常のパスワード認証 、 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp オャンセル 完了 プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されてのることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	接続の保護:	SSL/TLS ~
ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp メ馬サード ホスト名: ホート番号: 465 ・ 接続の保護: SSL/TLS 窓証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp 田方式: 通常のパスワード認証 田方式: 定力 田方式: 日常のののです。たりを見知 日、 POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 代一ト番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS 認証方法: 通常のパスワード認証 アードー名: 「メールアドレス]が入力されて アーゲー名: 「メールアドレス]が入力されて ることを確認 例) 御の後ろのの****では、お客様によって異なります	認証方式:	通常のパスワード認証 >
送信サーC ホスト名: smtp.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 () 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp アスト キャンセル 完了 発信サーバー プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されていること 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 認証方法: 通常のパスワード認証を選択 ユーザー名: 「メールアドレス」が入力されてることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろのの"**"は、お客様によって異なります	ユーザー名:	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
ホスト名: smtp.cyberhome.ne.jp ボート番号: 465 () 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp アスト キャンセル アスト キャンセル アスト キャンセル クロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されていること 確認 認証方法: 週常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: 「メールアドレス」が入力されていることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの"**"は、お客様によって異なります	送信サーバー	
ボート番号: 465 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ##827 西テスト キャンセル 完了 ##827 オテスト キャンセル 完了 ##827 プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されていること 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: 「メールアドレス」が入力されてる ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの"**"は、お客様によって異なります ************************************	ホスト名:	smtp.cyberhome.ne.jp
接続の保護: SSL/TLS 、 認証方式: 通常のパスワード認証 、 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp T##827 アフト キャンセル 完了 T#827 TFT オャンセル 完了 Ch_taro@**.cyberhome.ne.jp TFT オャンセル 完了 Ch_taro@**.cyberhome.ne.jp アスト TFT	ポート番号:	465 🗘
認証方式: 通常のパスワード認証 ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp アフト キャンセル 完了 アフト キャンセル 完了 アフト アロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 定続の保護: SSL/TLS が選択されていることで 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: 「メールアドレス]が入力されて、 ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	接続の保護:	SSL/TLS ~
ユーザー名: ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	認証方式:	通常のパスワード認証
またのの またの またの またの またの またの またの またの	ユーザー名:	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
再テスト キャンセル 完了 発信サーバー プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されていること 溜証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されてることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※のの後ろの"**"は、お客様によって異なります		詳細設定
そ信サーバー プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります		
そ 信サーバー プロトコル: POP3 を選択 ホスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこの 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	再テスト	キャンセル 完了
 オスト名: pop.cyberhome.ne.jp を入力 ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されていること 躍認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります 	再テスト	キャンセル 完了
ポート番号: 995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこ。 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	_{再テスト} 信サーバー	キャンセル 完了
ホート留ち、995 を入力 接続の保護: SSL/TLS が選択されているこ。 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	_{再テスト} 注信サーバー プロトコル: P	キャンセル 完了 POP3を選択
GROWER: SSLITES か選択されているこう 確認 認証方法: 通常のパスワード認証 を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	_{再テスト} 注信サーバー プロトコル: P たスト名: pop	キャンセル 完了 POP3 を選択 o.cyberhome.ne.jp を入力
認証方法: <mark>通常のパスワード認証</mark> を選択 ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例)ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	_{再テスト} 注信サーバー プロトコル: P たスト名: pop ポート番号: 9 辛結の保護・ C	キャンセル 完了 POP3 を選択 p.cyberhome.ne.jp を入力 195 を入力
ユーザー名: [メールアドレス] が入力されて ることを確認 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	_{再テスト} 注信サーバー プロトコル: P たスト名: pop ポート番号: 9 妾続の保護: S 確認	キャンセル 完了 POP3 を選択 p.cyberhome.ne.jp を入力 195 を入力 SSL/TLS が選択されていること
ることを確認 列)ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	唐テスト プロトコル: P たスト名: pop ポート番号: 9 を続の保護: S な認	キャンセル 完了 POP3 を選択 o.cyberhome.ne.jp を入力 i95 を入力 iSL/TLS が選択されていること
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	_{再テスト} 注信サーバー プロトコル: P たスト名: pop ポート番号: 9 妾続の保護: S を認 忍証方法: 通常 ユーザー名:「	キャンセル 完了 POP3 を選択 シ.cyberhome.ne.jp を入力 195 を入力 SL/TLS が選択されていること 第のパスワード認証 を選択 メールアドレス1 が入力されて
※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります	唐テスト プロトコル: P たスト名: pop ポート番号: 9 を続の保護: S 確認 忍証方法: 通常 ユーザー名: [ることを確認	キャンセル 完了 POP3 を選択 シ.cyberhome.ne.jp を入力 195 を入力 SSL/TLS が選択されていること 第のパスワード認証 を選択 メールアドレス] が入力されて
	唐テスト デロトコル: P たスト名: pop ポート番号: 9 を続の保護: S 確認 忍証方法: 通常 ユーザー名: [ることを確認 列) ch taroの	キャンセル 完了 POP3 を選択 p.cyberhome.ne.jp を入力 195 を入力 SSL/TLS が選択されていること Rのパスワード認証 を選択 メールアドレス] が入力されて **.cyberhome.ne.in

- ・ ホスト名: smtp.cyberhome.ne.jp を入力
- ・ポート番号: 465 を入力
- 接続の保護: SSL/TLS が選択されていることを 確認
- ・認証方法:通常のパスワード認証を選択
- ・ ユーザー名: [メールアドレス] が入力されていることを確認
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
 ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります

6.	「次のアカウント設定が、指定されたサー
	バーを調べることにより見つかりました」
	が表示されることを確認します

既存のメールアドレスのセット	トアップ
現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウ Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を	ント情報を記入してくだる を検索します。
あなたのお名前	
山田太郎	0
メールアドレス	
ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	0
パスワード	
*****	Ø

7. 「詳細設定」をクリックします

手動設定 愛信サ−バ−	
プロトコル:	POP3 v
ホスト名:	pop.cyberhome.ne.jp
ポート番号:	995 🗘
接続の保護:	SSL/TLS ×
認証方式:	通常のパスワード認証 >
ユーザー名:	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
送信サーバー	
ホスト名:	smtp.cyberhome.ne.jp
ポート番号:	465 文
接続の保護:	SSL/TLS ×
認証方式:	通常のパスワード認証 >
ユーザー名:	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
ユーザー名:	ch_taro@**.cyberhome.ne.jp 詳細設定

8. 「詳細設定の確認」のポップアップが表示 されるので「OK」をクリックします

詳細設力	目の確認		
?	このダイアログを閉じると、設定内容が正しくなくても現在の設定でアカウントが作	戓されます。本	当に続けますか

9.「アカウント設定」画面の「サーバー設 定」で赤枠内を以下のように設定します ※その他項目は任意で設定します

	and the contract of the contra	= - u
D ローカルフォルダー	2 7カウント設定 ×	
🕞 ch_taro©**.cyberhome.ne.jp 🏫	サーバー設定	
サーバー設定	サーバーの種類: POP メールサーバー	
送信控えと特別なフォルダー	サーバー名:(S) pop.cyberhome.ne.jp	ポート:(P) 995 🔨 既定値: 995
編集とアドレス入力 送惑メール	ユーザー名:(N) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp	
ディスク領域	ヤキュリティ設定	
エンドツーエンド暗号化		
開封確認	(接版:0)保護:(U) SSL/ILS	
C D-hl/7xl/9-	認証方式:(1) 通常のパスワード認証 >	
送愁スール	サーバー197家	
回 送信 (SMTP) サーバー	✓ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)	
	✓ 新着メッセージがないか(Y) 10 ◇ 分ごとに確認する	
アカウント操作(A) ン	新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)	
	□ ヘッダーのみ取得する(£)	
録 Thunderbird の設定	図 ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(◎)	
▶ 7Fオンとテーマ	□ ダウンロードしてから(Q) 14 〇 日以上経過したメッセージは削除する	
	□ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)	

- ・ サーバーの種類: POP メールサーバー と表示さ れていることを確認
- ・ サーバー名: pop.cyberhome.ne.jp を入力
- ・ポート: 995 を入力
- ・ ユーザー名: [メールアドレス] が入力されていることを確認
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
 @の後ろの"**"は、お客様によって異なります
- ■セキュリティ設定
- 接続の保護: SSL/TLS が選択されていることを 確認
- ・認証方式:通常のパスワード認証を選択

■サーバー設定

- ・ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す:
 チェックあり
- ・ ダウンロードしてから 14 日以上経過した
 メッセージは削除する: チェックなし
- ・ ダウンロードしたメッセージを削除したら
 サーバーからも削除する: チェックなし

10. >	くニューから	5「送信	(SMTP)	サーバ
—J 7	を選択し、	「編集」	をクリック	フします

□ D-カルフォルター	⑦ 7カウント設定 ×	
✓ Bich_taro尊**.cyberhome.ne.jp 10 サーバー設定 送信扱えと特別なフォルダー	送信(SMTP)サーバーの設定 複数の色出人情報を雪望している場合、使用する送信(SMTP)サーバーを20リストから遅れてい と、20リストの概定のサーバーを使用します。	まます。(現定のサーバーを使用する)を選択する
編集とアドレス入力	ch_taro@**cyberhome.ne.jp - smtp.cyberhome.ne.jp (既定)	道加(D)
10.00メール ディスク確地		編集(E)
エンドツーエンド暗号化		
開封確認		用11日(140)
> □ D-カルフォルダー		現定確に設定(1)
迷惑メール		
ディスク領域		
最 送信 (SMTP) サーバー		
	選択したサーバーの評報:	
アカウント操作(A) ~	說明: ch_taro@**cyberhome.ne.jp	
章 Thunderbird 0日定	ザーパー名: smtp.cyberhome.ne.jp ポート: 465 ユーザー名: ch.taro@**cyberhome.ne.jp	
♪ アドオンとテーマ	認証方式: 通常のパスワード認証 接続の保護: SSL/TLS	

※枠内より、お使いになる送信(SMTP)サーバーを 選択します

11. 「送信(SMTP)サーバー」の画面で 以下のように設定し、「OK」をクリックし ます

設定					
説明(<u>D</u>): c): ch_taro@**.cyberhome.ne.jp				
サーバー名(<u>S</u>): s	mtp.cyberhome.ne.jp				
ポート番号(<u>P</u>):	465 💙 既定值:465		96		
セキュリティと認	ΞĒ				
接続の保護(<u>N</u>):	SSL/TLS	~			
認証方式(]):	通常のパスワード認証	~			
an over more and	a a assar a a	19 N			

■設定

- ・ 説明: [メールアドレス] 等、わかりやすい名前を入力
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
 ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります
- ・ サーバー名: smtp.cyberhome.ne.jp を入力
- ・ポート番号: 465 を入力

- ■セキュリティと認証
- 接続の保護: SSL/TLS が選択されていることを 確認
- ・認証方式:通常のパスワード認証を選択
- ユーザー名: [メールアドレス] が入力されていることを確認
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp
 ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります
- 12. 「送信(SMTP)サーバーの設定」画 面が表示されたら、「アカウント設定」画 面のタブを閉じて設定は完了です

 C. Laroの⁴⁴ エクかやかのかった。(2) 6 サーバー花支 オーバー花支 大名文化学校プロトグー ボルシアトススカラ ボルシアトス エンドシースンド目电も ボルター エートシアンド日 ロートカンスポイー ボルト・シアンス学校 マース学校 マース学校 マース学校 マース学校 菜 (SMID) サーバー 	法信(SMTP) サーバーの設定 確認を進上人場板を変見ている場合。の用する法信 (MTP) サーバーまとがリストから裏中でき と、このストルを定めすーバーを用します。 dt. Saro&~r(jberhome.ex.jp ・ smbp.spechome.ex.jp (度定)	37、(株定のサーバーを使用する)を説訳する 送気での) 属電(の) 利(形(A) 株定(株に設定(す))
編集「アドレススカ 送葱メート ディスク構成 エンドツーエンド編号化 開始電話 ロールトフルダー 送葱メート ディスク構成 登 送葱 (SMTP) アーバー	dt_tan@**ybethome.nejp - untp.ybethome.nejp (KE)	通知(0) 編集(1) 利除(M) 現定編に設定(7)
 二 ホル・ルッチ・スフラ環境 ディスフ環境 エンドツ・エンド提号を 開計確認 四 ローカンフルガー・ 送店パール ディスク環境 20 達信 (SMTP) ワーパー 		編集。(5) 利除(M) 現定儀に設定(7)
IDF>-IDF線号化 開計確認 □ D-7h57h5/- 送菜パール ディスク爆成 四 送信 (SMTP) サーバー		制制(M) 料定(机)料定(7)
 ローカルフォルダー 注意メール ディスク環境 透信 (SMTP) サーバー 		秩定儲以設定(7)
注意メール ディスク模式 器 送信 (SMTP) サーバー		
圖: 迂信 (SMTP) サーバー		
アカウント場代(ム) シ	選択したサーバーの詳細:	
101111000	説明: ch_taroФ**cyberhome.ne.jp サーバー名: smtp.cyberhome.ne.jp	
計 Thunderbird 回日定	ポート: 465 フード: 465	
PF#227-7	認証方式: 通常のパスワード認証	
	接続の保護: SSL/TLS	
\$ 78225-7	EEST #ROOT-YEE	

Thunderbird128.7.1(Windows11) POP 設定方法

<メールソフトを手動で設定する>※作成済みアカウントの設定を変更する場合

1. Thunderbird を起動します



2. ヘッダーの「メニュー」から「アカウント 設定」をクリックします



3. 「アカウント設定」画面が開きます

ローカルフォルダー	⑦ アカウント設定	×		
「Gi ch_taro®**.cyberhome.ne.jp@ サーバー設定 送信意えた特別なフォルダー 編集とアドレス力 送意メール ディンク領域	アカウント設定 - (アカウント&iN) Ch_taro8**.cyberhor 既定の差出人情報 このアカウントで使用する現	ch_taro@**.cyberhor me.ne.jp 定の差山人猿報を設定してくだ	ne.ne.jp av. これはメッセージの差出人が誰であるが	色:
エンドツーエンド編号化 開封確認 2 回 D-カルフォルダー 送原メール ディスク模式 図 送信 (SMTP) サーパー	名前:(Y) メールアドレス(E) 返信先 (Reply-to):(5) 組織 (Organization):(0) 署名編集:(X)	山田太郎 (h_taro@**.cyberhome.r 受信者からの返信を受け取る □ HTML形式で記述する(8	e.jp アドレス を 太子 、改行は)①	
アカワント操作(A) × 傘 Thunderbird の日本 会 アドオンとテーマ	ファイルから署名を挿入	する (テキストまたは HTML、面白	‡77€λi <u>(D</u> :	参照(C)
e (240)				

4. メニューから「サーバー設定」を選択し、 赤枠内を以下のように設定します ※その他項目は任意で設定します

	Ø	0.0	≡ - □
¹ ○ 𝑘 · 𝔅 · 𝔅 · 𝔅 · 𝔅 · 𝔅 · 𝔅 · 𝔅 ·	□ ローカルフォルダー	の アカウント設定 メ	
アカウンド操作(A) ¥ 業メッセージを自動的に グウソルード 5 6 ag ・パッチーのあめ得する(D) ・パッチーのあめ得する(D) アンロードはから・「ビスッセージ提携すの) かっていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	 > GB cl_tareS⁺⁺.cyberhome.ne.jp @ サーバー記室 送信 E3之上特別なフルカゲー 編集ンドやススカ 送馬 ストあ ディスク爆戦 ブレーカルフォルゲー 送信 (xM1) サーパー 	サーバー設定 サーバー設定 サーバー設合 ユーザー&(10) セキュリティ協定 建築の保護(A) 支払りの(d)_tero@***oplethome.netgip セキュリティ協定 建築の保護(A) 基本のパスワード設正 > サーバー協定 ビード協定 ビード協定 ビード協定 ビード協定 ビード協定 ビード協定 ビード協定	
② Thurderbard 8世世 図 がつわーデ編なサイトにカセージを見す(3) 会 75オンピーマ □ 27ノローデ編なサイトにカセージを見す(3) 日 27ノローデル(から(3) □ □ ○ ロン上単通したシウモージは相称する 日 21日 ○ ロン上単通したシウモージは相称する	アカウント操作(A) 〜	新香メッセージを自動的にダウン□-ドする(M) ハッダーのみ取得する(E)	
L. ダリンロートしたメッセージを削除したらサーバーからも削減す e(D)	 貸 Thunderbird 029至 貸 7ドオンとテーマ 	ど ダウンロードはもサーバーにメッセージを発き(3) 「 ダウンロードしてから(3) ダウンロードしてから(3) 「 ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(3)	

- ・ サーバーの種類: POP メールサーバー と表示されていることを確認
- ・ サーバー名: pop.cyberhome.ne.jp を入力
- ・ポート: 995 を入力
- ユーザー名: [メールアドレス] が入力されていることを確認
 例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp

※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります

■セキュリティ設定

- 接続の保護: SSL/TLS が選択されていることを 確認
- ・認証方式:通常のパスワード認証を選択

■サーバー設定

- ・ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す:
 チェックあり
- ・ ダウンロードしてから 14 日以上経過した
 メッセージは削除する: チェックなし
- ・ ダウンロードしたメッセージを削除したら
 サーバーからも削除する: チェックなし
- 5. メニューから「送信(SMTP)サーバー」 を選択し、「編集」をクリックします

ローカルフォルダー	◎ アカウント設定	×		
 「開 ch_tarop**.cyberhome.ne.jp: サーバー設定 送信控えと特別なフォルダー 	送信(SMTP)サーバーの設定 複数の差半人体報を習用している場合、使用する送信 (SMTP) サーバーをこのリストから選択できます。(株定のサーバーを使用する)を選択する と、このリストの気のサーバーを使用します。			
編集とアドレス入力	ch_taro@**cyberh	ome.ne.jp - smtp.cyberhome.ne.jp (既定)	過加(D)	
述称メール ディスク環境			編集(E)	
エンドツーエンド酵号化				
開封確認			前目前(94)	
🖿 ローカルフォルダー			概定值に設定(T)	
迷惑メール				
ディスク領域				
	選択したサーバーの詳	e:		
アガワクトme1T(A) く	説明: ch_ta #_/(_名: smin	o@**cyberhome.nejp		
第 Thunderbird の設定	ボート: 465	a di Manistra di seberara na in		
\$ 7FA267-7	ユーザー名: ch_ta 認証方式: 通常(接続の保護: SSL/1	ogcybernome.ne.jp バスワード認証 LS		

※枠内より、お使いになる送信(SMTP)サーバーを 選択します

6. 「送信 (SMTP) サーバー」 画面で以下の ように設定し、「OK」 をクリックします

説明(<u>D</u>): c	h_taro@**.cyberhome.ne.jp		
サーバー名(<u>S</u>): s	mtp.cyberhome.ne.jp		
ポート番号(<u>P</u>):	465 🛟 既定值:465		
セキュリティと認	証		
接続の保護(<u>N</u>):	SSL/TLS	~	
認証方式の	通常のパスワード認証	~	

 説明: [メールアドレス] 等、わかりやすい名前 を入力

例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp ※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります

- ・ サーバー名: smtp.cyberhome.ne.jp を入力
- ・ポート番号: 465 を入力

■セキュリティと認証

- 接続の保護: SSL/TLS が選択されていることを 確認
- ・認証方式:通常のパスワード認証を選択
- ユーザー名: [メールアドレス] が入力されていることを確認

例) ch_taro@**.cyberhome.ne.jp※@の後ろの"**"は、お客様によって異なります

7. 「送信(SMTP)サーバーの設定」画面が 表示されたら、「アカウント設定」画面の タブを閉じて設定は完了です

ローカルフォルダー	③ 7カウント設定 ×	
> 幅 ch_taro母**.cyberhome.ne.jp n サーバー設定 送信位えと特別なフォルダー	送信 (SMTP) サーバーの設定 接取の意由人機報告電型にいる場合、使用する活電 (SMTP) サーバーを2のリストから遅れで) と、20リストの感覚のサーバーを専用します。	Bます。[既定のサーバーを使用する] を選択する
編集とアドレス入力	ch_taro@**cyberhome.ne.jp - smtp.cyberhome.ne.jp (民定)	追加(D)
2000/10/ ディスク模地		編集(E)
エンドツーエンド暗号化 開計確認		#(39.(M)
◇ 10 0-5k7×k9- 送茶/-5 ディス28項 (2) 送信 (SMTP) サーバー	30FL-5-7-(AT MCD20
アカウント操作(A) ×	說明: ch_taro@**cyberhome.ne.jp	
 Thurderbird 回訳定 介ドオンとテーマ 	サーバー名: Imporyberhome.ne.jp ボード: 465 1.ザー名: (d.turoの)***(yberhome.ne.jp 認知方式: 道家のバスワード部長 戦略の回復: 50.01.5	

